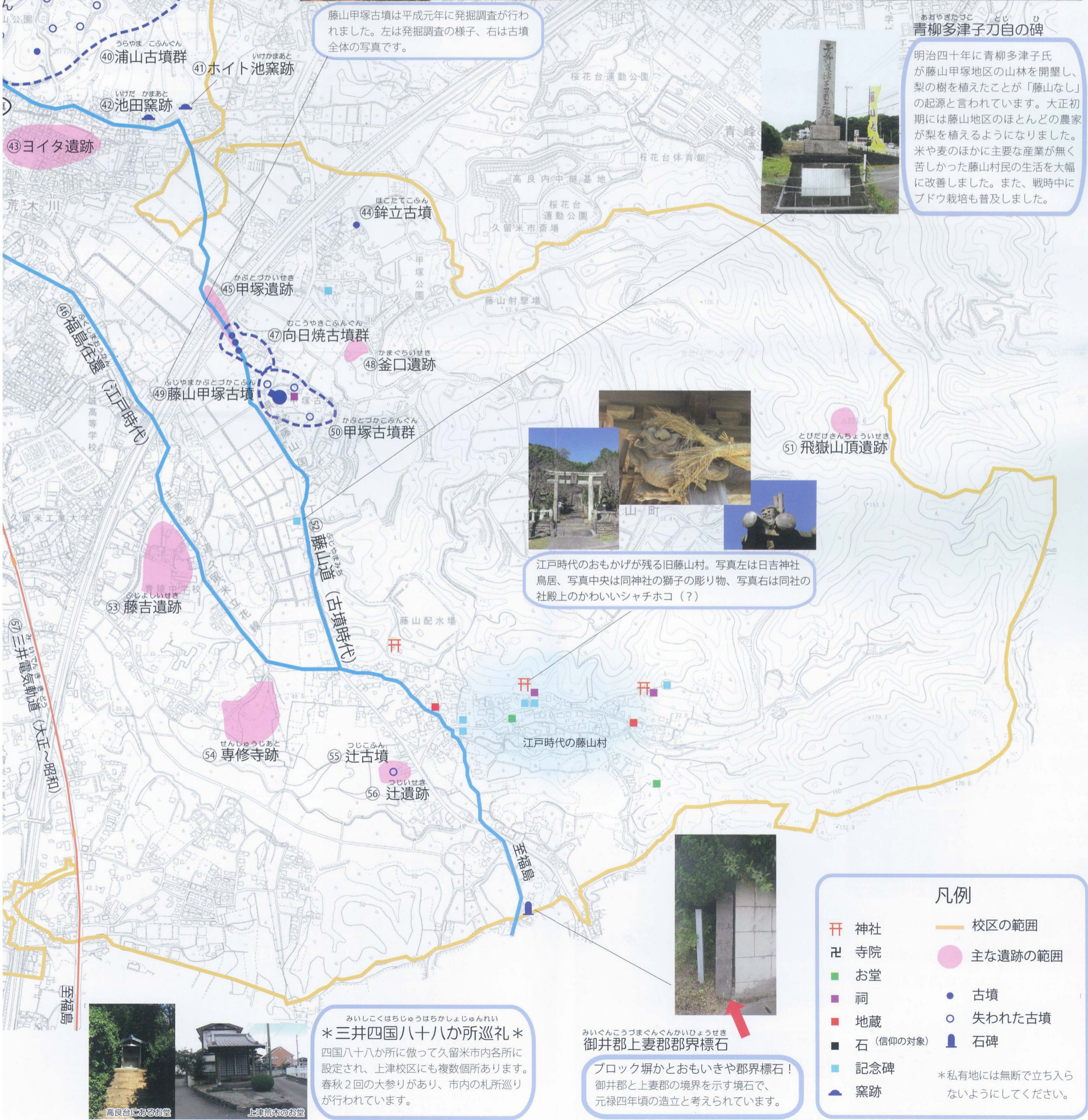


上津校区の文化財マップ



藤山甲塚古墳は平成元年に発掘調査が行われました。左は発掘調査の様子、右は古墳全体の写真です。

あおやぎたづこ とし ひ
青柳多津子刀自の碑
明治四十年に青柳多津子氏が藤山甲塚地区の山林を開墾し、梨の樹を植えたことが「藤山なし」の起源と言われています。大正初期には藤山地区のほとんどの農家が梨を植えるようになりました。米や麦のほかに主要な産業が無く苦しかった藤山村民の生活を大幅に改善しました。また、戦時にブドウ栽培も普及しました。

江戸時代のおもかげが残る旧藤山村。写真左は日吉神社鳥居、写真中央は同神社の獅子の彫り物、写真右は同社の社殿上のかわいいシャチホコ(?)

みいしこくはちじゅうはちか所巡礼
三井四国八十八か所巡礼
四国八十八か所に倣って久留米市内各所に設定され、上津校区にも複数箇所あります。春秋2回の大参りがあり、市内の札所巡りが行われています。

みいぐんこうづまくんかいひょうせき
御井郡上妻郡郡界標石
ブロック塀かとおもいきや郡界標石！
御井郡と上妻郡の境界を示す境石で、元禄四年頃の造立と考えられています。

凡例

卍 神社	— 校区の範囲
卍 寺院	● 主な遺跡の範囲
■ お堂	● 古墳
■ 祠	○ 失われた古墳
■ 地蔵	■ 石碑
■ 石 (信仰の対象)	
■ 記念碑	
▲ 窠跡	

*私有地には無断で立ち入らないようにしてください。

